

地域における新たなスポーツ・文化芸術環境の構築について

【担当省庁】 文部科学省

京都府では、ソフト・ハード両面から、スポーツ・文化芸術を楽しめる環境を充実させ、誰もがいつでも気軽に地域の中でスポーツ・文化芸術に触れ、親しみ、共に楽しみながら健康に過ごせる社会の実現を目指しており、以下の措置を講じていただきたい。

〔部活動の地域移行の実現〕

- 「部活動の地域移行」の実現に向けて、地域のスポーツ・文化芸術活動に参加する際の各生徒や指導者の練習場所への移動に係る費用や地域クラブの参加費などの負担軽減、練習環境の充実を図るための財政措置
- 過疎地域においては公共交通機関がないことが多く、タクシーや借上バスを利用した送迎が必要になることも想定されることから、そうした費用についても支援対象とするなど幅広い支援制度の創設
- 地域の実情に応じた支援体制の整備のため、受け皿となる地域のクラブチーム・文化芸術団体等の整備充実と指導者の確保のために必要な財政措置

〔地域におけるスポーツ環境の確保、充実に向けた支援〕

- スポーツの活動拠点となる基盤施設の整備、更新、機能向上の改修等が円滑に実施できるよう、社会資本整備交付金をはじめ現行の制度から独立した、スポーツ庁独自の幅広いスポーツ施設を対象とした補助制度を創設
- 公共スポーツ施設だけでなく、民間・大学等が保有するスポーツ施設も含めた既存ストックをフル活用し、府民利用を促進する取組に対する十分な予算確保

【現状・課題等】

- 少子化や学校の働き方改革が進む中で、現行の学校単位で活動し、指導は教員が担うという部活動の継続は困難であり、学校の部活動に代わり、地域の子どもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術に親しめる環境を新たに構築していく必要がある。

京 都 府 の担当課	文化生活部 スポーツ振興課 (075-414-4250) 教育委員会 保健体育課 (075-414-5861) 学校教育課 (075-414-5831)
---------------	--

【国の事業等】

■スポーツ庁、文化庁「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」改訂

- ▶ まずは、休日における地域の環境の整備を着実に推進。
- ▶ 令和5年度から令和7年度の3年間を「改革推進期間」として、地域の実情に応じて地域連携・地域移行に取り組みつつ、可能な限り早期の移行を目指す。

■概算要求〔文部科学省〕

▶ 地域クラブ活動への移行に向けた実証事業等 49 億円

コーディネーターの配置を含む運営団体・実施主体等の体制整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施。

▶ 民間スポーツ施設の持続的な経営に向けたあり方検討事業 18 百万円

町道場等の民間スポーツ施設の持続的な経営の実現に向け、モデル事業の実施等を通じて、地域のスポーツの場として公共的な観点から活用する方策を構築。

■施設整備に係る現行の補助制度の問題点

社会資本整備 総合交付金	・都市公園内に設置する施設に <u>対象が限定される</u> ・全体の <u>配分額が不足</u> しスポーツ施設の整備等に十分配分されにくい
学校施設環境 改善交付金	・一般利用の地域のスポーツセンター、水泳プール、屋外スポーツセンター、武道センターが対象となるが、 <u>配分額が不足</u> ・基準額の算定に用いる <u>建築の単価が安価</u>
スポーツ振興 くじ助成	・Jリーグホームスタジアムや国民スポーツ大会冬季大会競技施設、また総合型地域スポーツクラブの活動施設等に <u>対象が限定され</u> 、バスケットボールなど <u>屋内競技の競技場は対象とならない</u>

【京都府の取組】

■地域部活動推進事業 (令和5年度予算 16 百万円)

- ▶ 拠点校(地域)において、地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等課題を整理するため、実践研究を実施(令和3年度～令和5年度)
○実践研究モデル地域：宇治田原町、精華町、福知山市、舞鶴市

■スポーツ拠点施設充実費 (令和5年度予算 41 百万円)

- ▶ 所在市町村の区域外からの利用者が見込まれる、地域における基幹的なスポーツ施設の新設又は改修に対して補助

【補助実績】

(単位：百万円)

年 度	補助金額	内 容
R3	22	京都市(野球場、グラウンド)、 福知山市(テニスコート)、八幡市(スケートボード場)
R4	5	福知山市(市民体育館)、長岡京市(西山公園体育館)